

## 令和7年度（瀬谷支援学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
①法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務、規律の徹底）	勤務時間の内外を問わず 教育公務員として自覚を持ち、法令を遵守し、非違行為を防止する。	・職員会議等で法令順守や服務の確認をし、不祥事防止研修で「神奈川県公立学校教職員の倫理に関する指針」を確認した。また、風通しの良い職場づくりに向けて、小グループに分かれて協議を行い、分析結果を共有した。教職員一人ひとりの意識向上を図った。 ○臨任・会計年度職員への研修（4月） ○不祥事防止研修（8月、10月、2月、3月）
②職場のハラスメント（パワハラ、セクハラマタハラ等）の防止	ハラスメントについての理解を深め、職員間等において、他者の人格を尊重し、品位ある言動をとる。	・不祥事防止研修会で具体的な事例を示すことで理解を促すとともに、ケーススタディを通して職員自身で考える演習を行うことで、相手の立場を尊重して行動することを意識できるようにした。 ○不祥事防止研修（6月、1月）
③児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	児童生徒の人権を尊重し、年齢や性別に配慮した指導支援を行い、絶対にハラスメント行為をしない。	・不祥事防止研修会で令和6年度の実態把握に関する調査結果を共有するとともに、セルフチェックを行い、未然防止のポイントや具体的な言動・行為の事例について確認した。また、オンライン研修で具体的な事例を詳細に知ること、職員1人ひとりの意識向上を図った。 ○不祥事防止研修会（5月、8月）
④体罰、不適切な指導の防止	児童生徒の人権を尊重し、障害や行動の特性や実態に合った適切な指導を行う。紛らわしい行為を含めて絶対に行わない。	・不祥事防止研修会で事例やアンガーマネジメントの方法、チームで指導支援にあたることの大切さを確認した。また、具体的な事例をもとに職員自身で考える演習を行い、職員1人ひとりの意識向上を図った。 ○不祥事防止研修（7月、9月）
⑥個人情報の管理、取り扱い、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）	個人情報の扱いについて、理解を深め、個人情報の保護かつ安全な運用を目指す。	・不祥事防止研修会や情報研修会等で個人情報の取扱い、児童・生徒の連絡先の適切な収集及び連絡方法等について確認し、意識向上を図った。 ○情報研修会（4月） ○不祥事防止研修（4月）
⑦交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通事故の発生を未然に防止する。	・交通事故、交通違反の軽重を問わず、速やかに管理職に報告することが継続してできた。不祥事防止研修会では、アルコール摂取量と体外に排出されるまでの時間を確認し、注意喚起を図った。 ○不祥事防止研修（11月）
⑧財務事務等の適正執行	適正な会計処理を実行する。 適切な物品管理を行う。	・ミスや漏れがないよう、ダブルチェックを心がけ、適切に会計処理を行うことができた。不祥事防止研修会で「私費会計基準」と事務処理の流れについて確認した。 ○備品等の定期点検（毎月） ○私費会計研修会（4月） ○不祥事防止研修会（12月）

## ○ 令和7年度における不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と今後の課題（学校長意見）

概ね目標を達成することができた。今年度は「同僚性に基づく風通しの良い職場環境をつくる」ことをテーマに、小グループに分かれて協議を行い、分析結果を職員全体で共有した。コミュニケーションや職員間の相互尊重と協力、情報共有の重要性等を改めて確認できた。管理職が一方的に話す研修より成果が得られたものとする。今後も引き続き事故・不祥事防止に対する意識を高め「不祥事に対するハードルを下げない」「自分事として考える」という2つのキーワードを継続的に用いることで、職員全員が事故・不祥事の未然防止に努める意識を高めていく必要がある。